

令和4年8月26日（金）

照会先

医政局地域医療計画課

災害医療対策専門官 牧野 紘至（2558）

災害医療係長 杉本 岳郎（2548）

（代表番号） 03-(5253)-1111

（直通番号） 03-(3595)-2185

報道関係者各位

病院の耐震改修状況調査の結果

令和3年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【令和3年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、78.7%（6,467病院／8,222病院）
（令和2年調査では、77.3%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、94.6%（729病院／771病院）
（令和2年調査では、93.6%）

※調査結果は、令和3年10月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

《回答率》全病院：99.9%（8,222病院／8,233病院）

災害拠点病院及び救命救急センター：100%（771病院／771病院）

（参考）耐震化に関する目標

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において、平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とすることを定めていた目標は、平成29年度までに達成しました。
- ・ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（平成30年12月14日閣議決定）において、令和2年度末までに病院全体の耐震化率を80%とする目標を定めていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等により耐震整備に遅れが生じておりますが、令和4年度中には80%を超える見込みです。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：令和3年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い(注1)病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注2)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和3年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8233	8222	6467	586	99	1070	219	13

(注1) 耐震性がない建物とは、昭和56年以前に建築された建物であって耐震診断の結果Is値0.6未満(震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性がある。)の建物をいう。

(注2) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和3年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
771	771	729	42	0	0	22	2

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和3年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率((A)／回答病院数)	令和3年度末の耐震化率(見込)((A)+(E)／回答病院数)
1	北海道	542	542	426	25	5	86	10	0	78.6%	78.6%
2	青森	93	93	78	5	1	9	4	0	83.9%	83.9%
3	岩手	92	92	72	6	2	12	2	0	78.3%	78.3%
4	宮城	136	136	124	1	0	11	0	1	91.2%	91.9%
5	秋田	66	66	53	2	1	10	0	0	80.3%	80.3%
6	山形	67	67	61	2	0	4	2	0	91.0%	91.0%
7	福島	129	129	85	16	4	24	6	0	65.9%	65.9%
8	茨城	174	174	142	4	2	26	1	0	81.6%	81.6%
9	栃木	106	106	81	8	0	17	2	0	76.4%	76.4%
10	群馬	128	128	109	2	1	16	1	0	85.2%	85.2%
11	埼玉	343	343	281	20	4	38	8	0	81.9%	81.9%
12	千葉	289	288	228	21	2	37	6	0	79.2%	79.2%
13	東京	640	640	511	72	29	28	24	0	79.8%	79.8%
14	神奈川	342	338	272	31	5	30	7	1	80.5%	80.8%
15	新潟	125	125	103	6	0	16	3	0	82.4%	82.4%
16	富山	106	106	95	4	0	7	2	0	89.6%	89.6%
17	石川	91	91	74	4	1	12	3	0	81.3%	81.3%
18	福井	67	67	56	3	0	8	0	0	83.6%	83.6%
19	山梨	60	60	51	3	0	6	2	0	85.0%	85.0%
20	長野	126	126	100	8	2	16	2	1	79.4%	80.2%
21	岐阜	97	97	73	10	1	13	4	0	75.3%	75.3%
22	静岡	170	170	157	10	0	3	2	0	92.4%	92.4%
23	愛知	321	321	252	32	4	33	8	0	78.5%	78.5%
24	三重	94	94	76	5	2	11	5	0	80.9%	80.9%
25	滋賀	58	58	52	5	0	1	0	0	89.7%	89.7%
26	京都	161	161	109	25	4	23	15	0	67.7%	67.7%
27	大阪	512	509	366	35	5	103	12	1	71.9%	72.1%
28	兵庫	348	348	268	25	0	55	13	1	77.0%	77.3%
29	奈良	75	75	61	9	0	5	4	1	81.3%	82.7%
30	和歌山	83	83	60	6	3	14	4	0	72.3%	72.3%
31	鳥取	43	43	36	1	0	6	1	0	83.7%	83.7%
32	島根	47	47	42	2	0	3	1	0	89.4%	89.4%
33	岡山	160	160	123	15	1	21	5	0	76.9%	76.9%
34	広島	235	235	174	18	1	42	9	0	74.0%	74.0%
35	山口	141	141	101	15	0	25	7	0	71.6%	71.6%
36	徳島	106	106	83	7	2	14	3	0	78.3%	78.3%
37	香川	88	87	63	8	2	14	2	0	72.4%	72.4%
38	愛媛	134	134	105	9	4	16	7	0	78.4%	78.4%
39	高知	122	122	88	15	5	14	7	2	72.1%	73.8%
40	福岡	455	455	334	32	3	86	5	1	73.4%	73.6%
41	佐賀	97	97	76	4	0	17	0	0	78.4%	78.4%
42	長崎	149	149	116	10	1	22	6	1	77.9%	78.5%
43	熊本	206	206	154	16	0	36	5	3	74.8%	76.2%
44	大分	153	153	133	4	0	16	1	0	86.9%	86.9%
45	宮崎	133	131	110	4	0	17	0	0	84.0%	84.0%
46	鹿児島	234	234	180	14	1	39	3	0	76.9%	76.9%
47	沖縄	89	89	73	7	1	8	5	0	82.0%	82.0%
		8233	8222	6467	586	99	1070	219	13	78.7%	78.8%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数 (耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和3年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数 (E)	耐震化率(A)／回答病院数	令和3年度末の耐震化率(見込) (A) + (E)／回答病院数
1	北海道	34	34	33	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森	10	10	8	2	0	0	0	0	80.0%	80.0%
3	岩手	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
4	宮城	16	16	16	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
5	秋田	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島	12	12	9	3	0	0	1	0	75.0%	75.0%
8	茨城	18	18	18	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
9	栃木	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
10	群馬	17	17	17	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉	22	22	21	1	0	0	1	0	95.5%	95.5%
12	千葉	26	26	25	1	0	0	1	0	96.2%	96.2%
13	東京	84	84	81	3	0	0	1	0	96.4%	96.4%
14	神奈川	36	36	33	3	0	0	3	0	91.7%	91.7%
15	新潟	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
16	富山	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨	10	10	9	1	0	0	1	0	90.0%	90.0%
20	長野	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜	12	12	11	1	0	0	0	0	91.7%	91.7%
22	静岡	23	23	23	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知	36	36	33	3	0	0	1	0	91.7%	91.7%
24	三重	17	17	16	1	0	0	1	0	94.1%	94.1%
25	滋賀	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都	14	14	12	2	0	0	0	0	85.7%	85.7%
27	大阪	19	19	15	4	0	0	2	0	78.9%	78.9%
28	兵庫	21	21	19	2	0	0	2	0	90.5%	90.5%
29	奈良	7	7	5	2	0	0	1	1	71.4%	85.7%
30	和歌山	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取	4	4	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
32	島根	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
33	岡山	11	11	10	1	0	0	1	0	90.9%	90.9%
34	広島	19	19	17	2	0	0	1	0	89.5%	89.5%
35	山口	15	15	13	2	0	0	2	0	86.7%	86.7%
36	徳島	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
39	高知	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡	31	31	29	2	0	0	1	1	93.5%	96.8%
41	佐賀	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本	15	15	14	1	0	0	0	0	93.3%	93.3%
44	大分	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
45	宮崎	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
47	沖縄	13	13	11	2	0	0	2	0	84.6%	84.6%
		771	771	729	42	0	0	22	2	94.6%	94.8%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100. 0%)	2, 494 (36. 4%)	2, 482 (36. 3%)	1, 209 (17. 7%)	575 (8. 4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100. 0%)	4, 132 (50. 8%)	2, 694 (33. 1%)	1, 010 (12. 4%)	294 (3. 6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100. 0%)	4, 837 (56. 2%)	2, 595 (30. 1%)	98 (1. 1%)	1, 081 (12. 6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100. 0%)	4, 846 (56. 7%)	2, 541 (29. 8%)	279 (3. 3%)	875 (10. 2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100. 0%)	5, 235 (61. 4%)	2, 016 (23. 6%)	268 (3. 1%)	1, 012 (11. 9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100. 0%)	5, 476 (64. 2%)	771 (9. 1%)	118 (1. 4%)	2, 159 (25. 3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100. 0%)	5, 687 (67. 0%)	729 (8. 6%)	122 (1. 4%)	1, 955 (23. 0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100. 0%)	5, 880 (69. 4%)	719 (8. 5%)	131 (1. 5%)	1, 747 (20. 6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100. 0%)	6, 050 (71. 5%)	704 (8. 3%)	141 (1. 7%)	1, 569 (18. 5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100. 0%)	6, 130 (72. 9%)	674 (8. 0%)	141 (1. 7%)	1, 466 (17. 4%)

平成 30 年調査	8, 362 (100.0%)	6, 231 (74.5%)	664 (7.9%)	123 (1.5%)	1, 344 (16.1%)
令和元年調査	8, 311 (100.0%)	6, 318 (76.0%)	633 (7.6%)	113 (1.4%)	1, 247 (15.0%)
令和2年調査	8, 254 (100.0%)	6, 382 (77.3%)	619 (7.5%)	100 (1.2%)	1, 153 (14.0%)
令和3年調査	8, 222 (99.9%)	6, 467 (78.7%)	586 (7.1%)	99 (1.2%)	1, 070 (13.0%)
(今回調査)					

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成 20 年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成 21 年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成 22 年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)
平成 24 年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成 25 年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)
平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)

平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)
平成 28 年調査	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)
平成 29 年調査	734 (100.0%)	656 (89.4%)	66 (9.0%)	0 (0%)	12 (1.6%)
平成 30 年調査	742 (100.0%)	673 (90.7%)	64 (8.6%)	0 (0%)	5 (0.7%)
令和元年調査	749 (100.0%)	692 (92.4%)	53 (7.1%)	0 (0%)	4 (0.5%)
令和 2 年調査	763 (100.0%)	714 (93.6%)	47 (6.2%)	0 (0%)	2 (0.3%)
令和 3 年調査 (今回調査)	771 (100.0%)	729 (94.6%)	42 (5.4%)	0 (0%)	0 (0%)

(注 1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注 2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注 3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数 3 かつ床面積 5,000 m²以上の病院は耐震診断を行うことが

義務化されたことを踏まえ、平成 25 年調査から、昭和 56 年以前（建築基準法改正前）に建築された建物で耐震診断

をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。